

第20回（2026）
日本ファシリティマネジメント大賞
- JFMA賞 -

応募要項

主 催

公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会

ファシリティマネジメント（FM）とは、施設とその環境を通じた経営活動のことです。「企業・団体等が組織活動のために、施設とその環境を総合的に企画・管理・活用する経営活動」と定義されています。たとえば働く人が高いウェルビーイングとエンゲージメントを持ちながら、生産的・創造的に働ける環境を整えることで、組織経営に貢献し、さらに社会にも価値を生み出すような、効果的かつ効率的なファシリティこそが、企業・団体、働く人、そして社会にとっての価値である、という考え方です。

ファシリティマネジメント（FM）の理念が日本で広く実現されることを目指し、日本ファシリティマネジメント大賞（JFMA賞）では、優れた事例を表彰し、広く発信しています。多くの方や組織に知っていただき、経営に取り入れていただけることを期待しています。

表彰の対象

ファシリティマネジメント（FM）の考え方をベースにFMを実践した者（組織・個人）。

原則として、日本に活動の拠点を置く者（国外の事業でも、日本FMへの普及に貢献を含む）。

※ 補足

- ・大企業のみならず中小企業、地方公共団体のオフィス、学校、病院、ホテル、物流施設、商業施設、医療施設、スポーツ・娯楽施設などのFM導入・実践や地域のまちづくりまで、規模や業種に関わらず幅広く対象としています。

表彰の区分

（１）優秀ファシリティマネジメント賞（優秀FM賞）：５件程度

- ・FMの考え方をベースにして、優れた成果を挙げた活動を表彰します。
- ・優秀FM賞のうち、特に優れたものを「最優秀FM賞（鶴澤賞）」とします（該当なしの場合あり）
- ・事業者を主たる表彰対象としますが、FM実践プロジェクトに関わったサービス提供者（設計者、施工者、コンサルタント等）を併せ表彰します。
- ・応募は、自薦・他薦どちらでも構いません。

（２）技術賞：若干数

- ・FMに関する優れた手法・技術の取組みを表彰します。
- ・手法・技術の開発を行った者を表彰対象とします（共同応募可）。
- ・応募は、自薦・他薦どちらでも構いません。

（３）功績賞：若干数

- ・FMに関する優れた実践（貢献）、論文（博士論文及び同等以上）、出版、活動等を表彰します。
- ・功績に関わった者を表彰対象とします（共同応募可）。
- ・応募は、自薦・他薦どちらでも構いません。

上記（１）～（３）への応募の中から、特別賞、奨励賞の表彰を行う場合があります。

- ・特別賞：すぐれた成果を上げ、特に表彰すべきと認められる活動等。
- ・奨励賞：上記の賞の水準に達していないが、今後の発展が期待される活動等。

【注意】

- ・過去に「優秀FM賞・技術賞・功績賞」を受賞した組織・個人が応募する際には、新しいテーマ・活動等で顕著な成果が有ると認められる場合に、表彰の対象とします。
- ・過去に「奨励賞」を受賞した組織が、同じテーマであっても、これを発展させ、さらに優れた実績・成果を

あげ、応募する場合は表彰の対象とします。

審査の視点

審査は次の視点で行われます。

（１）優秀ファシリティマネジメント賞（優秀FM賞）

- ①経営への貢献
- ②利用者への貢献
- ③目標設定と評価（FMの品質・財務・供給など定量的成果）
- ④FMの持続性（PDCA実施、推進体制整備など）
- ⑤環境課題・社会課題の解決（地球環境・社会・地域への貢献）
- ⑥時代ニーズへの対応（新規性・独創性、メッセージ性等）

※JFMA賞はいわゆる「デザイン」の良し悪しのみを競うものではありません。「審査の視点」に記されたように、経営やユーザーへの貢献など、広義のマネジメントに重点を置いた表彰であることにご留意ください。

（２）技術賞

- ①FM分野への技術的貢献
- ②新規性・独創性
- ③社会への波及力

※本応募要項でいう「技術」とは、FMに関わる製品・サービス等のイノベーション、新しいビジネスモデルなど幅広い手法・技術などを含みます。

（３）功績賞

- ①FMの普及・発展への貢献
- ②功績（実践、論文、出版、その他活動）の質的な高さ

応募書類

応募エントリー後に、以下応募書類を提出してください。

（１）優秀ファシリティマネジメント賞（優秀FM賞）【書式１】

- １．応募プロフィール（プレス等にも用いますので、正確に記載願います）
 - ２．取組みの概要（１.概要、２.組織、３.具体的内容）
 - ３．過去のJFMA賞受賞経験（受賞経験がある場合のみ）
 - ４．プレゼンテーション資料：パワーポイント（横配置・標準4:3）、形式自由（書式なし）、3枚
- ※ 上記以外の添付資料は不要です。（本年度から）

（２）技術賞【書式２】

- １．応募プロフィール（プレス等にも用いますので、正確に記載願います）
 - ２．取組みの概要（１.概要、２.具体的内容）
 - ３．類似技術への優位性（非公開）
 - ４．プレゼンテーション資料：パワーポイント（横配置・標準4:3）、形式自由（書式なし）、3枚
- ※ 上記以外の添付資料は不要です。（本年度から）

（３）功績賞【書式３】

- １．応募プロフィール（プレス等にも用いますので、正確に記載願います）
（組織で応募する場合は、代表者を明記してください）。
- ２．功績の概要
- ３．プレゼンテーション資料：パワーポイント（横配置・標準4:3）、形式自由（書式なし）、3枚

※ 添付資料：論文の場合：梗概と本文、出版物の場合：3冊

※ 補足

- ・当協会ホームページから応募される賞の「応募書類」をダウンロードし、ご使用ください。
- ・プロフィールはWord（PDF不可）、その他はPDFも可とします。
- ・文字の大きさは10.5ポイント以上、写真(JPEG:200万画素程度)としてください。

エントリー・応募の期間

エントリー期間：2025年 7月 1日 ～ 7月 31日

応募期間：2025年 7月 1日 ～ 8月 31日 17時（必着）

※「応募書類データ」のOneDriveへのアップロード完了時間

※「功績賞」の添付資料の出版物や冊子は別途送付 **8月31日（必着）**

エントリー・応募の流れ

1. JFMA賞ホームページの「エントリーフォーム」よりエントリーしてください。
<https://www.jfma.or.jp/award/index.html>
2. エントリー受付完了時、「応募者専用のOneDriveのフォルダ」を、メールで連絡します。
3. 別のメールで「応募者専用のOneDriveのフォルダ」の「パスワード」を連絡します。
4. 応募書類を「応募者専用のOneDriveのフォルダ」に保存し、事務局に「応募書類保存完了」のメールを送付してください。 award@jfma.or.jp
5. 「応募書類保存完了」メールを確認後、応募者に「応募書類受付完了」の確認メールを送付します。
※ OneDriveで提出できない場合は、早めに事務局にご相談ください。
※ 「エントリー受付完了」及び「応募書類受付完了」メールが届かない場合はご連絡ください。
6. 「功績賞」の「論文」や「出版物」は下記送付先に送付ください。

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-13-6 浜町ビル6F
日本ファシリティマネジメント協会 JFMA賞事務局
TEL：03-6912-1177

応募の際の注意事項

- ・応募書類等は返却致しません。
- ・応募の際は、関係者の同意を得てください。
 - ・受賞した応募書類等は、各種報告書への掲載、広報普及活動に利用することがあります。
（掲載不可の部分がある場合には、その部分を応募書類に明記してください）
- ・当協会が実施するセミナー・見学会・調査研究等へ協力をお願いすることがあります。
- ・応募内容に虚偽があった場合、受賞後であっても賞を取り消させていただくことがあります。
- ・反社会的勢力及び反社会的勢力と関係すると認められる組織・個人からの応募は受けません。

審査方法

- ・審査は、JFMA賞審査委員会が行います。
- ・一次審査（書類審査等）を通過し、二次審査（現地審査・リモート審査・ヒヤリング審査等）の対象となる応募者へはJFMA事務局より、日程調整・審査方法を含め、事前に連絡いたします

審査委員

(委員50音順 敬称略 2025/3現在)

委員長 北川 正恭 (早稲田大学 名誉教授)
副委員長 深尾 精一 (首都大学東京 名誉教授)
安達 功 (株式会社日経BP 総合研究所 フェロー)
伊藤 裕美 (経済産業省 製造産業局 生活製品課 企画官)
猪股 篤雄 (神奈川県 政策推進担当 非常勤顧問)
佐藤 由美 (国土交通省大臣官房 官庁営繕部長)
タライエ ファラ(NewNormDesign Founder/Designer Sustainability consultant)
仲 隆介 (Naka Lab.代表・京都工芸繊維大学 名誉教授)
長澤 泰 (東京大学 名誉教授・工学院大学 名誉教授
一般財団法人ハピネスライフ財団 理事長)
村田 博文 (株式会社財界研究所 代表取締役 総合ビジネス誌「財界」主幹)
成田 一郎 (公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会 専務理事)

なお、審査委員会の下に、FMの専門的見地から助言を行うため、専門委員会を設けます。

発表・表彰

- 入賞発表 2025年 12月中旬〔審査結果は当協会ホームページにて発表〕
- 表彰式 2026年 2月 (予定)
- その他 受賞者には、次のご協力をいただきます。
 - ・「ファシリティマネジメントフォーラム2026」におけるオンデマンド講演 (30分程度)
 - ・JFMA賞受賞集への執筆及びFMの広報 (ホームページやSNS等) へのご協力
 - ・当協会が主催するセミナーや見学会へのご協力。
 - ・当協会が発行する出版物 (JFMAジャーナル) への寄稿

主催・後援

- 主 催 公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会
- 後 援 経済産業省 / 国土交通省 (予定)

公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 JFMA賞事務局

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-13-6 浜町ビル6F

TEL : 03-6912-1177 FAX : 03-6912-1178

E-mail : award@jfma.or.jp HP: <http://www.jfma.or.jp/>

受付時間 : 月～金10:00～17:00 (土日祝日および夏季・年末年始休暇を除く)